

協議員が私案

3年30兆円規模で内需拡大

緊急経済再生枠の創設提案

日本の景気後退が鮮明になる中、自民党内で大幅な財政出動を求める動きが出始めた。自民党の平成研究会が4日に開いた会合で、臨雅史参議院議員は、3年間で30兆円規模の「緊急経済再生枠」を2009年度予算の特別枠として設ける私案を提示した。インフラ整備に前倒しして充てることで、内需拡大や雇用創出につながるのが狙い。3日に閣議決定した「09年度予算編成の基本方針」の原案にあった「コスト削減を強力に推進する」との文言が、自民党全体政調会議での反発によって削除されるなど、地方建設業界の疲弊解消と景気対策に自民党も本腰を入れつつある。平成研は今後、経済再生へ向けた政策提言も視野に議論を進める。

予算方針 適正価格への配慮を明示

協議員は4日、所属する派閥会合で、09年度予算で麻生太郎首相が掲げた日本経済回復の「全治3年の治療期間」に、内需拡大と雇用創出だけでなく資産としての効果もある、インフラ整備を集中的に推進する目的で、3年で30兆円規模の「緊急経済再生枠」の創設を提案した。事実上、シーリング（概算要求基準）

とは別の特別枠の大幅上積みとなる。

プロジェクトの思い切った前倒し実施が必要とした。

協議員は、100年に一度と言われる金融危機を受け、景気後退局面に入っている日本での、倒産増加による雇用悪化と地域の疲弊は、地域住民の生活さえ脅かす危機的状況にあると指摘、内需主導の持続的成長の実現には、内需拡大と雇用創出につながるブ

協議員は、100年に一度と言われる金融危機を受け、景気後退局面に入っている日本での、倒産増加による雇用悪化と地域の疲弊は、地域住民の生活さえ脅かす危機的状況にあると指摘、内需主導の持続的成長の実現には、内需拡大と雇用創出につながるブ

協議員は、100年に一度と言われる金融危機を受け、景気後退局面に入っている日本での、倒産増加による雇用悪化と地域の疲弊は、地域住民の生活さえ脅かす危機的状況にあると指摘、内需主導の持続的成長の実現には、内需拡大と雇用創出につながるブ

協議員は、100年に一度と言われる金融危機を受け、景気後退局面に入っている日本での、倒産増加による雇用悪化と地域の疲弊は、地域住民の生活さえ脅かす危機的状況にあると指摘、内需主導の持続的成長の実現には、内需拡大と雇用創出につながるブ

協議員は、100年に一度と言われる金融危機を受け、景気後退局面に入っている日本での、倒産増加による雇用悪化と地域の疲弊は、地域住民の生活さえ脅かす危機的状況にあると指摘、内需主導の持続的成長の実現には、内需拡大と雇用創出につながるブ

協議員は、100年に一度と言われる金融危機を受け、景気後退局面に入っている日本での、倒産増加による雇用悪化と地域の疲弊は、地域住民の生活さえ脅かす危機的状況にあると指摘、内需主導の持続的成長の実現には、内需拡大と雇用創出につながるブ

道路の連続立体交差、港湾機能強化のほか、東京国際空港

（羽田空港）などの機能向上なら、重大な決意をしなければならぬ」と強い口調で文言の撤回を求めた。

一方、自民党の地域経済疲弊や建設業界の苦境に対する危機感も高まっている。

1日の自民党政調全体会議で示された「09年度予算編成基本方針原案」のうち、住宅・公共投資部分で示された「コスト削減や入札改革を進め」「コスト削減を引き続き強力に推進する」との文言に、協議員は「この原案のままいく

建設業界でも、景気回復へ向けた政策として、公共事業の積極的発動が必要との声が、出始めていた。